

広島県告示第101号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定による特定施設の設置許可の申請があったので、同条第4項の規定によって、その概要を次のとおり告示する。

平成27年2月19日

広島県知事 湯 崎 英 彦

1 申請者の住所及び氏名並びに工場又は事業場の所在地及び名称

申請者の住所及び氏名	東京都品川区大崎一丁目11番1号 三井金属鉱業株式会社 代表取締役社長 仙田 貞雄
工場又は事業場の所在地及び名称	広島県竹原市塩町一丁目5番1号 三井金属鉱業株式会社 竹原製煉所

2 申請の内容

62 イ 非鉄金属製造業の用に供する還元そう2基, 62 ロ 非鉄金属製造業の用に供する電解施設10基, 62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設23基及び62 ヘ 非鉄金属製造業の用に供する湿式集じん施設4基を廃止し, 62 イ 非鉄金属製造業の用に供する還元そう4基, 62 ロ 非鉄金属製造業の用に供する電解施設11基, 62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設44基, 62 ヘ 非鉄金属製造業の用に供する湿式集じん施設11基を新設する。また, 汚水等の処理施設2基を設置する。

(1) 特定施設の種類, 能力及び使用の方法

- (その1) 62 イ 非鉄金属製造業の用に供する還元そう2基 廃止
- (その2) 62 ロ 非鉄金属製造業の用に供する電解施設10基 廃止
- (その3) 62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設23基 廃止
- (その4) 62 ヘ 非鉄金属製造業の用に供する湿式集じん施設4基 廃止
- (その5) 新設

種	類	62 イ 非鉄金属製造業の用に供する還元そう (セレン還元槽)		62 イ 非鉄金属製造業の用に供する還元そう (金還元槽)			
能	力	亜セレン酸 34,000 L/日 (24時間)		銀溶出液 100kg/日 (24時間)			
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに			
	工事完成予定年月日	工事後直ちに		工事後直ちに			
	使用開始予定年月日	完成後直ちに		完成後直ちに			
使用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		24時間 (なし)		
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大	
	排出 され る 状 態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)		4~7	4~7	<0.1	<0.1
		汚 水 等 の 排 出 先	化学的酸素要求量	350	680	420	630
			浮遊物質	150	225	<1	<1
			窒素含有量	35	50	10	10
			燐含有量	0.1	1	2	3
			セレン及びその化合物	10	20	—	—
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		4	8	1	1	
汚水等の排出先		工程水一次処理施設B		工程水一次処理施設B			

(その6) 新設

種	類	62 イ 非鉄金属製造業の用に供する還元そう (Pd還元槽)		62 イ 非鉄金属製造業の用に供する還元そう (Pd排水還元槽)	
能	力	Pd残渣 15kg/日 (24時間)		Pd液 1 m ³ /日 (24時間)	

工期等	工事着手予定年月日		許可後直ちに		許可後直ちに		
	工事完成予定年月日		工事後直ちに		工事後直ちに		
	使用開始予定年月日		完成後直ちに		完成後直ちに		
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		8時間連続 (なし)		8時間連続 (なし)		
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大	
	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		0.9	0.9	1~3	1~3
		化学的酸素要求量		170	250	190	280
		浮遊物質		2	3	<1	<1
		窒素含有量		39	60	20	30
		リン含有量		0.1	1	0.1	1
		アンモニア, アンモニウム化合物, 亜硝酸化合物及び硝酸化合物		50	80	25	40
		亜鉛含有量		—	—	<10	<10
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		0	0	0.5	1	
汚水等の排出先		工程に繰り返し使用		工程水一次処理施設B			

(その7) 新設

工期等	種 類	62 ロ 非鉄金属製造業の用に供する電解施設 (鉛電解槽)	62 ロ 非鉄金属製造業の用に供する電解施設 (錫電解槽)
	能 力	電気鉛 100t/日 (24時間)	電気錫 1.7 t/日 (24時間)
	工事着手予定年月日	許可後直ちに	許可後直ちに
工期等	工事完成予定年月日	工事後直ちに	工事後直ちに
	使用開始予定年月日	完成後直ちに	完成後直ちに

		使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	24時間 (なし)		24時間 (なし)	
		項 目	通 常	最 大	通 常	最 大
使 用 の 方 法	排 出 さ れ る 汚 水 等 の 状 態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	< 1	< 1	10~14	10~14
		化学的酸素要求量	820	820	20	30
		浮遊物質	5	5	150	225
		窒素含有量	570	570	100	150
		リン含有量	0.1	1	0.1	3
		鉛及びその化合物	90,000	95,000	—	—
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		0	0	40	80
汚水等の排出先		工程に繰り返し使用		工程水一次処理施設A		

(その8) 新設

種 類		62 ロ 非鉄金属製造業の用に供する電解施設 (銀電解槽)	62 ロ 非鉄金属製造業の用に供する電解施設 (金電解槽)	
能 力 (1 日 当 たり)		電気銀 500kg/日 (24時間)	電気金 30kg/日 (24時間)	
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに	許可後直ちに	
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	工事後直ちに	工事後直ちに	
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに	完成後直ちに	
使	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	24時間 (なし)	24時間 (なし)	
	項 目	通 常	最 大	通 常

用 の 方 法	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	12	13	< 1	< 1
		化学的酸素要求量	1	5	20	20
		浮遊物質質量	< 1	1	< 1	< 1
		窒素含有量	20	50	< 10	< 10
		リン含有量	0.1	1	0.1	1
		アンモニア, アンモニウム化合物, 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	90	220	—	—
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)	0	0	0	0	
汚水等の排出先		工程に繰り返し使用		工程に繰り返し使用		

(その9) 新設

種 類		62 ロ 非鉄金属製造業の用に供する電解施設 (銅電解槽)		62 ロ 非鉄金属製造業の用に供する電解施設 (鉛白電解槽)		
能 力		電気銅 6 t/日 (24時間)		鉛白 100kg/日 (24時間)		
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに		
	工事完成予定年月日	工事後直ちに		工事後直ちに		
	使用開始予定年月日	完成後直ちに		完成後直ちに		
使 用 の 状 態	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		24時間 (なし)	
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	1	1	2~5	2~5
		化学的酸素要求量	10	15	10	15
		浮遊物質質量	< 1	< 1	< 1	< 1
窒素含有量		50	55	10	10	

方	燐含有量	0.1	1	0.1	1
	鉛及びその化合物	—	—	10	100
法	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)	0	0	8	10
	汚水等の排出先	工程に繰り返し使用			総合廃水処理場

(その10) 新設

種	類	62 ロ 非鉄金属製造業の用に供する電解施設 (In電解槽(採取))		62 ロ 非鉄金属製造業の用に供する電解施設 (In電解槽(精製))		
能	力	In 30kg/日(24時間)		In 16kg/日(24時間)		
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに		
	工事完成予定年月日	工事後直ちに		工事後直ちに		
	使用開始予定年月日	完成後直ちに		完成後直ちに		
使用の 方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	24時間 (なし)		24時間 (なし)		
	項	通	常	通	常	
	目	通	常	最	大	
	排出される 状態	水素イオン濃度(単位：水素指数)	4	8	4	8
		化学的酸素要求量	3	5	4	6
		浮遊物質	8	12	13	20
		窒素含有量	3	5	3	5
		燐含有量	0.1	1	0.1	1
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)	2	2.4	0	0		
汚水等の排出先	総合廃水処理場		工程に繰り返し使用			

(その11) 新設

種	類	62 ロ 非鉄金属製造業の用に供する電解施設 (G a 回収電解槽)		62 ロ 非鉄金属製造業の用に供する電解施設 (銅粉電解槽)			
能	力	G a 3 kg/日 (24時間)		銅粉 1.7 t/日 (24時間)			
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに			
	工事完成予定年月日	工事後直ちに		工事後直ちに			
	使用開始予定年月日	完成後直ちに		完成後直ちに			
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		24時間 (なし)		
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大	
	排出される状態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)		6~10	6~10	1	1
		汚水等の状態	化学的酸素要求量	130	200	10	15
			浮遊物質	3	5	<1	<1
			窒素含有量	13	20	50	55
			燐含有量	0.1	1	0.1	1
			銅含有量	—	—	5,000	10,000
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位:m ³)		0.29	0.43	3.7	5.0	
	汚水等の排出先		総合廃水処理場		総合廃水処理場		

(その12) 新設

種	類	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (粗 I n スクラバー)		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (粗 I n スクラバー)	
能	力	廃ガス 57,600m ³ /日 (24時間)		廃ガス 604,800m ³ /日 (24時間)	
工期	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに	
	工事完成予定年月日	工事後直ちに		工事後直ちに	

等	使用開始予定年月日	完成後直ちに		完成後直ちに		
使用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	24時間 (なし)		24時間 (なし)		
	項 目	通 常	最 大	通 常	最 大	
	排出 され る 状 態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	1 ~ 3	1 ~ 3	9 ~ 12	9 ~ 12
		化学的酸素要求量	42	63	1,000	1,500
		浮遊物質 量	4	6	6	9
		窒素含有量	42	63	14	20
		磷含有量	0.1	1	0.1	1
		排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)	0.3	1	0	0
	汚水等の排出先	総合廃水処理場		工程に繰り返し使用		

(その13) 新設

種 類	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (鉛カソード熔解鍋スクラバー)	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (廃ガススクラバー)		
能 力	廃ガス 546,000m ³ /日 (24時間)	廃ガス 432,000m ³ /日 (24時間)		
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後直ちに	許可後直ちに	
	工事完成予定年月日	工事後直ちに	工事後直ちに	
	使用開始予定年月日	完成後直ちに	完成後直ちに	
使	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	24時間 (なし)	24時間 (なし)	
	項 目	通 常	最 大	通 常

用 の 方 法	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	6 ~ 9	6 ~ 9	9	10
		化学的酸素要求量	86	130	20	50
		浮遊物質質量	13	20	< 1	< 1
		窒素含有量	70	100	1	1
		リン含有量	0.1	1	0.1	1
	鉛及びその化合物	< 1	5	—	—	
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)	0.1	0.1	17	20	
汚水等の排出先		総合廃水処理場		総合廃水処理場		

(その14) 新設

種 類		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (廃ガススクラバー)		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (硫酸ニッケルスクラバー)		
能 力		廃ガス 316,800m ³ /日 (24時間)		廃ガス 288,000m ³ /日 (24時間)		
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに		許可後直ちに		
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	工事後直ちに		工事後直ちに		
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに		完成後直ちに		
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		10時間連続 (なし)	
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大
排 出 さ れ る 汚 水 等 の 状 態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		9	10	12	12
	化学的酸素要求量	(単位: mg/L)	20	50	1,000	1,500
	浮遊物質質量		< 1	< 1	30	40
	窒素含有量		1	1	30	40
	リン含有量		0.1	1	0.1	1

排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)	21	25	0.3	0.5
汚水等の排出先	総合廃水処理場		総合廃水処理場	

(その15) 新設

種 類	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (銅スライム乾燥炉スクラバー)		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (銅スライム焙焼炉スクラバー)				
能 力	廃ガス 129,600m ³ /日 (24時間)		廃ガス 100,800m ³ /日 (24時間)				
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに			
	工事完成予定年月日	工事後直ちに		工事後直ちに			
	使用開始予定年月日	完成後直ちに		完成後直ちに			
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		24時間 (なし)		
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大	
	排 出 さ れ る 汚 水 等 の 状 態	水素イオン濃度 (単位：水素指数)		1～4	1～4	1～4	1～4
		化学的酸素要求量		10	15	10	15
		浮遊物質量		<1	<1	<1	<1
		窒素含有量		50	55	50	55
		リン含有量		0.1	1	0.1	1
		セレン及びその化合物		500	1,000	70,000	200,000
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)		1	1	0	0	
	汚水等の排出先		工程水一次処理施設B		工程に繰り返し使用		

(その16) 新設

種	類	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (Seエアレータースクラバー)		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (脱錫スクラバー)			
能	力	廃ガス 172,800m ³ /日 (24時間)		廃ガス 216,000m ³ /日 (24時間)			
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに			
	工事完成予定年月日	工事後直ちに		工事後直ちに			
	使用開始予定年月日	完成後直ちに		完成後直ちに			
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		24時間 (なし)		
	項目		通常	最大	通常	最大	
	排出される状態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)		1~4	1~4	5~8	5~8
		汚水等の状態	化学的酸素要求量	28	40	10	15
			浮遊物質	72	110	1	2
			窒素含有量	40	60	19	30
			燐含有量	0.1	1	0.1	1
			鉛及びその化合物	—	—	5	10
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位:m ³)		0	0	0.1	0.1	
	汚水等の排出先		工程に繰り返し使用		工程水一次処理施設B		

(その17) 新設

種	類	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (NO2セレンスクラバー)		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (銀スライム処理スクラバー)	
能	力	廃ガス 144,000m ³ /日 (24時間)		廃ガス 187,200m ³ /日 (24時間)	
工期	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに	
	工事完成予定年月日	工事後直ちに		工事後直ちに	

等	使用開始予定年月日	完成後直ちに		完成後直ちに		
使用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	24時間 (なし)		24時間 (なし)		
	項 目	通 常	最 大	通 常	最 大	
	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	9~12	9~12	9~12	9~12
		化学的酸素要求量	10	15	54	80
		浮遊物質質量	<1	<1	2	3
		窒素含有量	50	55	10	10
		リン含有量	0.1	1	0.1	1
		セレン及びその化合物	1	10	—	—
		アンモニア, アンモニウム化合物, 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	—	—	ND	ND
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)	1	2	1.6	2	
汚水等の排出先	工程水一次処理施設B		工程水一次処理施設B			

(その18) 新設

種 類	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (金電解スクラバー)	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (Pdスクラバー)	
能 力	廃ガス 187,200m ³ /日 (24時間)	廃ガス 14,400m ³ /日 (24時間)	
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後直ちに	許可後直ちに
	工事完成予定年月日	工事後直ちに	工事後直ちに
	使用開始予定年月日	完成後直ちに	完成後直ちに
	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	24時間 (なし)	24時間 (なし)

使用 の方 法	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大	
	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		9~12	9~12	1~4	1~4
		(単位: mg/L)	化学的酸素要求量	9	15	1	1
			浮遊物質	<1	<1	1	2
			窒素含有量	10	10	46	70
			燐含有量	0.1	1	0.1	1
			アンモニア, アンモニウム化合物, 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	—	—	55	80
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		0.1	0.5	1.4	1.4	
汚水等の排出先		工程水一次処理施設B		工程水一次処理施設B			

(その19) 新設

種 類	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (循環式スクラバー)		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (貴金属共通スクラバー)		
	能 力		廃ガス 921,600m ³ /日 (24時間)		
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日		許可後直ちに		
	工 事 完 成 予 定 年 月 日		工事後直ちに		
	使 用 開 始 予 定 年 月 日		完成後直ちに		
使	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		
	項 目		通 常	最 大	通 常

用 の 方 法	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	11	12	11~13	11~13
		化学的酸素要求量	5	10	150	220
		浮遊物質質量	<1	1	<1	<1
		窒素含有量	10	20	10	10
		リン含有量	0.1	1	0.1	1
		アンモニア, アンモニウム化合物, 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	45	90	—	—
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m³)	1	3	44	50	
汚水等の排出先	工程水一次処理施設B		工程水一次処理施設B			

(その20) 新設

種	類	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (溶媒抽出スクラバー)		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (環境用スクラバー)		
能	力	廃ガス 72,000m³/日 (24時間)		廃ガス 576,000m³/日 (24時間)		
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに		
	工事完成予定年月日	工事後直ちに		工事後直ちに		
	使用開始予定年月日	完成後直ちに		完成後直ちに		
使用	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	24時間 (なし)		24時間 (なし)		
	項目	通常	最大	通常	最大	
の 方 法	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	5~8	5~8	4	4
		化学的酸素要求量	20	30	20	30
		浮遊物質質量	4	6	20	20
		窒素含有量	40	60	28	28

	燐含有量	0.1	1	0.1	1
	アンモニア, アンモニウム化合物, 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	—	—	34	34
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		0.1	0.1	0	0
汚水等の排出先		総合廃水処理場		工程に繰り返し使用	

(その21) 新設

種 類		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (硫酸吸収タンクスクラバー)		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (EW電解スクラバー)		
能 力		廃ガス 67,800Nm ³ /日 (24時間)		廃ガス 216,000m ³ /日 (24時間)		
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに		
	工事完成予定年月日	工事後直ちに		工事後直ちに		
	使用開始予定年月日	完成後直ちに		完成後直ちに		
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		24時間 (なし)		
使用 の 方 法	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	4	4	2~4	2~4
		化学的酸素要求量	20	30	17	26
		浮遊物質	130	130	1	2
		窒素含有量	107	107	12	18
		燐含有量	0.1	1	0.1	1
アンモニア, アンモニウム化合物, 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	130	130	—	—		

排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)	12	17	0.7	0.7
汚水等の排出先	総合廃水処理場		総合廃水処理場	

(その22) 新設

種 類	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (貴金属試験室スクラバー)		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (湿式処理スクラバー (第1))				
能 力	廃ガス 57,600m ³ /日 (24時間)		廃ガス 288,000m ³ /日 (24時間)				
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに			
	工事完成予定年月日	工事後直ちに		工事後直ちに			
	使用開始予定年月日	完成後直ちに		完成後直ちに			
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		24時間 (なし)		
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大	
	排 出 さ れ る 状 態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		6~9	6~9	9~12	9~12
		化学的酸素要求量		2	3	3	5
		浮遊物質質量		2	3	9	15
		窒素含有量		12	18	<1	<1
		磷含有量		0.1	1	0.1	1
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		0.3	0.3	0	0	
汚水等の排出先		総合廃水処理場		工程に繰り返し使用			

(その23) 新設

種 類	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (湿式処理スクラバー (第2))	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (In電解No. 1スクラバー)
-----	--	--

能		力		廃ガス 288,000m ³ /日 (24時間)	廃ガス 288,000m ³ /日 (24時間)		
工期等	工事着手予定年月日			許可後直ちに	許可後直ちに		
	工事完成予定年月日			工事後直ちに	工事後直ちに		
	使用開始予定年月日			完成後直ちに	完成後直ちに		
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)			24時間 (なし)	24時間 (なし)		
	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される状態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)		9~12	9~12	6~8	6~8
		(単位: mg/L)	化学的酸素要求量	3	5	4	6
			浮遊物質	1	2	24	36
			窒素含有量	2	3	3	5
			磷含有量	0.1	1	0.1	1
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位:m ³)			0.01	0.1	0	0
汚水等の排出先			総合廃水処理場	工程に繰り返し使用			

(その24) 新設

種		類		62ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (In電解No, 2スクラバー)	62ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (In電解No, 3スクラバー)
能		力		廃ガス 288,000m ³ /日 (24時間)	廃ガス 288,000m ³ /日 (24時間)
工期等	工事着手予定年月日			許可後直ちに	許可後直ちに
	工事完成予定年月日			工事後直ちに	工事後直ちに
	使用開始予定年月日			完成後直ちに	完成後直ちに

使用 方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		24時間 (なし)			
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大		
	排出 される 状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		6 ~ 8	6 ~ 8	6 ~ 8	6 ~ 8	
		化学的酸素要求量		3	5	3	5	
		浮遊物質質量		(単位: mg/L)	26	39	26	40
		窒素含有量			2	4	3	5
		リン含有量			0.1	1	0.1	1
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		0	0	0	0		
汚水等の排出先		工程に繰り返し使用		工程に繰り返し使用				

(その25) 新設

種 類		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (No, 4スクラバー)	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (電解スクラバーNo, 1 (In第2 集塵))		
能 力		廃ガス 144,000m ³ /日 (24時間)	廃ガス 576,000m ³ /日 (24時間)		
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに	許可後直ちに		
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	工事後直ちに	工事後直ちに		
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに	完成後直ちに		
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)	24時間 (なし)		
項 目		通 常	最 大	通 常	最 大

用 の 方 法	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	< 2	< 2	8 ~ 10	8 ~ 10
		化学的酸素要求量	2	3	2	3
		浮遊物質質量	11	16	26	40
		窒素含有量	2	3	2	3
		リン含有量	0.1	1	0.1	1
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)	0.08	0.09	1	2	
汚水等の排出先		総合廃水処理場		工程に繰り返し使用及び総合廃水処理場		

(その26) 新設

種 類		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (電解スクラバーNo, 2 (In第2 集塵))		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (酸化InNo, 1 硝酸スクラバー)		
能 力		廃ガス 576,000m ³ /日 (24時間)		廃ガス 43,200m ³ /日 (24時間)		
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに		許可後直ちに		
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	工事後直ちに		工事後直ちに		
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに		完成後直ちに		
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		24時間 (なし)	
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大
排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		8 ~ 10	8 ~ 10	>12	>12
	化学的酸素要求量	(単位: mg/L)	2	3	1,500	2,000
	浮遊物質質量		26	40	26	40
	窒素含有量		2	3	5,400	8,100
	リン含有量		0.1	1	0.1	1

	アンモニア, アンモニウム化合物, 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	—	—	24,000	36,000
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)	1	2	2.6	5
	汚水等の排出先	工程に繰り返し使用及び総合廃水処理場		外部委託処理及び総合廃水処理場	

(その27) 新設

種	類	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (酸化 I n N o, 2 硝酸スクラバー)		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (酸化 I n アンモニア処理スクラバー)			
能	力	廃ガス 43,200m ³ /日 (24時間)		廃ガス 57,600m ³ /日 (24時間)			
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに			
	工事完成予定年月日	工事後直ちに		工事後直ちに			
	使用開始予定年月日	完成後直ちに		完成後直ちに			
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		24時間 (なし)		
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大	
	排出される状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		>12	>12	8~10	8~10
		化学的酸素要求量		3,200	4,800	1,200	2,400
		浮遊物質		26	40	20	30
		窒素含有量		5,230	8,100	3,500	5,200
		リン含有量		0.1	1	0.1	1
	アンモニア, アンモニウム化合物, 亜硝酸化合物及び硝酸化合物		23,000	36,000	4,200	6,200	
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		2.6	5	0.3	0.45		

汚水等の排出先	外部委託処理及び総合廃水処理場	総合廃水処理場
---------	-----------------	---------

(その28) 新設

種	類	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (G a 回収N o, 5スクラバー)		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (酸化G a N o, 2硝酸処理スクラバー)			
能	力	廃ガス 288,000m ³ /日 (24時間)		廃ガス 21,600m ³ /日 (24時間)			
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに			
	工事完成予定年月日	工事後直ちに		工事後直ちに			
	使用開始予定年月日	完成後直ちに		完成後直ちに			
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		24時間 (なし)		
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大	
	排出される状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		8~10	8~10	10~13	10~13
		化学的酸素要求量		20	30	2,100	3,200
		浮遊物質		4	6	26	39
		窒素含有量		7	10	3,800	5,700
		リン含有量		0.1	1	0.1	1
		アンモニア, アンモニウム化合物, 亜硝酸化合物及び硝酸化合物		—	—	17,000	26,000
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		0.06	0.09	0.08	0.12	
	汚水等の排出先		総合廃水処理場		総合廃水処理場		

(その29) 新設

種	類	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設（酸化G a アンモニア処理スクラバー ）		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設（酸化錫スクラバー）		
能	力	廃ガス 28,800m ³ /日（24時間）		廃ガス 129,600m ³ /日（24時間）		
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに		許可後直ちに		
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	工事後直ちに		工事後直ちに		
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに		完成後直ちに		
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 （使用の季節的変動）		24時間 （なし）		24時間 （なし）	
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大
	排 出 さ れ る 汚 水 等 の 状 態	水素イオン濃度（単位：水素指数）	6～8	6～8	6～8	6～8
		化学的酸素要求量	2,000	3,100	1,950	2,900
		浮遊物質	15	22	18	27
		窒素含有量	3,120	4,680	2,500	3,800
		リン含有量	0.1	1	0.1	1
		アンモニア，アンモニ ウム化合物，亜硝酸化 合物及び硝酸化合物	3,700	3,700	11,000	17,000
	排出される汚水等の1日当たりの量 （単位：m ³ ）		0.06	0.09	0.3	0.45
汚 水 等 の 排 出 先		総合廃水処理場		総合廃水処理場		

（その30） 新設

種	類	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設（薄膜分析スクラバー）	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設（電解銅粉スクラバー（集塵））
能	力	廃ガス 144,000m ³ /日（24時間）	廃ガス 57,600m ³ /日（24時間）
工	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに	許可後直ちに

期等	工事完成予定年月日		工事後直ちに		工事後直ちに			
	使用開始予定年月日		完成後直ちに		完成後直ちに			
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		12時間 (なし)			
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大		
	排出される状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		6 ~ 8	6 ~ 8	8 ~ 10	8 ~ 10	
		化学的酸素要求量		2	3	30	45	
		浮遊物質質量		(単位: mg/L)	8	12	3	5
		窒素含有量			2	3	3	5
		磷含有量			0.1	1	0.1	1
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		0.01		0.02	0.01	0.01	
汚水等の排出先		総合廃水処理場		総合廃水処理場				

(その31) 新設

種 類	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (リチウムイオンスクラバー)		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 (技術センター北スクラバー)			
	能 力		廃ガス 72,000m ³ /日 (24時間)		廃ガス 86,400m ³ /日 (24時間)	
工期等	工事着手予定年月日		許可後直ちに		許可後直ちに	
	工事完成予定年月日		工事後直ちに		工事後直ちに	
	使用開始予定年月日		完成後直ちに		完成後直ちに	
使	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		24時間 (なし)	
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大

用 の 方 法	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	6 ~ 8	6 ~ 8	2 ~ 4	2 ~ 4	
		化学的酸素要求量	4	6	110	165	
		浮遊物質質量	(単位: mg/L)	< 1	< 1	4	6
		窒素含有量		15	22	27	40
		リン含有量		0.1	1	0.1	1
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)	0.043		0.045	0.01	0.05	
汚水等の排出先	総合廃水処理場		総合廃水処理場				

(その32) 新設

種	類	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (技術センター南スクラバー)		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (スクラバー)		
能	力	廃ガス 244,800m ³ /日 (24時間)		廃ガス 14,400m ³ /日 (24時間)		
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに		
	工事完成予定年月日	工事後直ちに		工事後直ちに		
	使用開始予定年月日	完成後直ちに		完成後直ちに		
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	24時間 (なし)		24時間 (なし)		
	項 目	通 常	最 大	通 常	最 大	
排 出 さ れ る 汚 水 等 の 状 態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	2 ~ 4	2 ~ 4	6 ~ 8	6 ~ 8	
	化学的酸素要求量	110	160	1	3	
	浮遊物質質量	(単位: mg/L)	4	6	4	6
	窒素含有量		27	40	15	20
	リン含有量		0.1	1	0.1	1

排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)	0.01	1.1	1	2
汚水等の排出先	総合廃水処理場		総合廃水処理場	

(その33) 新設

種 類	62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (分析センターサイクロンスクラバー)		62 ホ 非鉄金属製造業の用に供する廃ガス洗 浄施設 (分析センタースクラバー)			
能 力	廃ガス 115,200m ³ /日 (24時間)		廃ガス 115,200m ³ /日 (24時間)			
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに		許可後直ちに		
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	工事後直ちに		工事後直ちに		
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに		完成後直ちに		
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	12時間毎 (なし)		12時間毎 (なし)		
	項 目	通 常	最 大	通 常	最 大	
	排 出 さ れ る 状 態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	8~11	8~11	6~10	6~10
		化学的酸素要求量	25	38	6	9
		浮遊物質質量	4	6	4	6
		窒素含有量	4,500	6,700	6	9
	リン含有量	0.1	1	0.1	1	
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)	0.06	0.09	0.06	0.09		
汚水等の排出先	総合廃水処理場		総合廃水処理場			

(その34) 新設

種 類	62 ヘ 非鉄金属製造業の用に供する湿式集じん施設 (銅スライムミストコットレル)	62 ヘ 非鉄金属製造業の用に供する湿式集じん施設 (アンチモン電気炉スクラバー)
-----	---	---

能		力		廃ガス 72,000m ³ /日 (24時間)	廃ガス 172,800m ³ /日 (24時間)			
工期等	工事着手予定年月日			許可後直ちに	許可後直ちに			
	工事完成予定年月日			工事後直ちに	工事後直ちに			
	使用開始予定年月日			完成後直ちに	完成後直ちに			
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)			24時間 (なし)	24時間 (なし)			
	項 目			通 常	最 大	通 常	最 大	
	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)		0.4~3	0.4~3	3	3	
		排出される 汚水等の状態	化学的酸素要求量	(単位: mg/L)	16,000	20,000	10	15
			浮遊物質量		4	6	4	6
			窒素含有量		<10	<10	35	50
			燐含有量		0.1	1	0.1	1
			セレン及びその化合物		200	300	—	—
			ふっ素及びその化合物		—	—	100	200
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位:m ³)				0	0	0	0
汚水等の排出先			工程に繰り返し使用		工程に繰り返し使用			

(その35) 新設

種		類		62 へ 非鉄金属製造業の用に供する湿式集じん施設 (MH NO4 湿式集じん機)	62 へ 非鉄金属製造業の用に供する湿式集じん施設 (MH NO5 湿式集じん機)
能		力		廃ガス 108,000m ³ /日 (24時間)	廃ガス 86,400m ³ /日 (24時間)
工期等	工事着手予定年月日			許可後直ちに	許可後直ちに
	工事完成予定年月日			工事後直ちに	工事後直ちに
	使用開始予定年月日			完成後直ちに	完成後直ちに

使用 方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		24時間 (なし)		
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大	
	排出 される 状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	8~12	>12	8~12	>12	
		化学的酸素要求量	5	10	5	10	
		浮遊物質質量	(単位: mg/L)	<1	26	<1	26
		窒素含有量		1	10	1	10
		リン含有量		0.1	1	0.1	1
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		0.3	1.4	0.3	1.4	
汚水等の排出先		総合廃水処理場		総合廃水処理場			

(その36) 新設

種 類	62 へ 非鉄金属製造業の用に供する湿式集じん施設 (MH NO6 湿式集じん機)	62 へ 非鉄金属製造業の用に供する湿式集じん施設 (MH NO7 湿式集じん機)				
能 力	廃ガス 86,400m ³ /日 (24時間)	廃ガス 72,000m ³ /日 (24時間)				
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに	許可後直ちに			
	工事完成予定年月日	工事後直ちに	工事後直ちに			
	使用開始予定年月日	完成後直ちに	完成後直ちに			
使用 方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		24時間 (なし)	
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大
	排出 される 状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	8~12	>12	8~12	>12
		化学的酸素要求量	5	10	5	10
		浮遊物質質量	(単位: mg/L)	<1	26	<1

方 法	窒素含有量	1	10	1	10
	リン含有量	0.1	1	0.1	1
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)	0.3	1.4	0.3	1.4
	汚水等の排出先	総合廃水处理場		総合廃水处理場	

(その37) 新設

種	類	62 へ 非鉄金属製造業の用に供する湿式集じん施設 (MH NO8 湿式集じん機)		62 へ 非鉄金属製造業の用に供する湿式集じん施設 (MH NO9 湿式集じん機)			
能	力	廃ガス 108,000m ³ /日 (24時間)		廃ガス 43,200m ³ /日 (24時間)			
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに			
	工事完成予定年月日	工事後直ちに		工事後直ちに			
	使用開始予定年月日	完成後直ちに		完成後直ちに			
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	24時間 (なし)		24時間 (なし)			
	項	目	通 常	最 大	通 常	最 大	
	排 出 さ れ る 状 態	水素イオン濃度 (単位：水素指数)	8~12	>12	8~12	>12	
		化学的酸素要求量	5	10	5	10	
		浮遊物質 量	(単位： mg/L)	<1	26	<1	26
		窒素含有 量		1	10	1	10
	リン含有 量	0.1	1	0.1	1		
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)	0.3	1.4	0.3	1.4			
汚水等の排出先	総合廃水处理場		総合廃水处理場				

(その38) 新設

種	類	62 へ 非鉄金属製造業の用に供する湿式集じん施設 (MH NO10湿式集じん機)		62 へ 非鉄金属製造業の用に供する湿式集じん施設 (検査薄膜原料受入集じん機)			
能	力	廃ガス 43,200m ³ /日 (24時間)		原料粉じん 360,000m ³ /日 (24時間)			
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに			
	工事完成予定年月日	工事後直ちに		工事後直ちに			
	使用開始予定年月日	完成後直ちに		完成後直ちに			
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		24時間 (なし)		
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大	
	排出される状態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)		8~12	>12	6~8	6~8
		汚水等の状態	化学的酸素要求量	5	10	2	3
			浮遊物質	<1	26	8	12
			窒素含有量	1	10	2	3
			燐含有量	0.1	1	0.1	1
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位:m ³)		0.3	1.4	0	0	
汚水等の排出先		総合廃水処理場		工程に繰り返し使用			

(その39) 新設

種	類	62 へ 非鉄金属製造業の用に供する湿式集じん施設 (薄膜電気集じん機)		62 ロ 非鉄金属製造業の用に供する電解施設 (錫試験装置)	
能	力	原料粉じん 1,152,000m ³ /日 (24時間)		電解液 1.5m ³ /日 (24時間)	
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに	
	工事完成予定年月日	工事後直ちに		工事後直ちに	
	使用開始予定年月日	完成後直ちに		完成後直ちに	

使用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		24時間 (なし)		24時間 (なし)			
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大		
	排出 さ れ る 状 態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		6~8	6~8	10~14	10~14	
		化学的酸素要求量		2	3	20	30	
		浮遊物質質量		(単位: mg/L)	8	12	150	225
		窒素含有量			2	3	100	150
		リン含有量			0.1	1	0.1	1
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		0	0	0	0		
汚水等の排出先		工程に繰り返し使用		工程に繰り返し使用				

(2) 汚水等の処理の方法

(その1) 新設

種	類	排水処理施設 (工程水一次処理施設A)			
形	式	排水処理施設 (中和・凝集)			
主要寸法	(単位: m)	φ4.0×高さ4.35			
能力	(汚水処理)	46m ³			
汚水等の処理方法		還元・中和			
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに			
	工事完成予定年月日	工事後直ちに			
	使用開始予定年月日	完成後直ちに			
	項 目	処 理 前		処 理 後	
		通 常	最 大	通 常	最 大
	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		4~7	4~7	4~7

使用 の 方 法	処理前 処理後 の 汚 水 等 の 汚 染 状 況	化学的酸素要求量	(単位： mg/L)	20	30	20	30
		浮遊物質		10	50	10	50
		窒素含有量		100	150	100	150
		リン含有量		0.1	3	0.1	3
		銅含有量		10	40	0.1	5
		亜鉛含有量		5	10	0.2	5
		溶解性鉄含有量		5	20	1	2
		溶解性マンガン含有量		2	4	1	2
		クロム含有量		0.1	1	0.1	0.5
		鉛及びその化合物		1	2	0.1	0.5
		砒素及びその化合物		0.4	1	0.1	0.4
		水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物		0.004	0.02	0.001	0.001
		セレン及びその化合物		10	50	1	5
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m³)		40	80	40	80		
汚水等の排出先		総合廃水処理場					

(その2) 新設

種	類	排水処理施設（工程水一次処理施設B）
形	式	排水処理施設（中和・凝集）
主要寸法（単位：m）		φ3.04×高さ4.004
能力（汚水処理）		28m³
汚水等の処理方法		還元・中和

工期等	工事着手予定年月日		許可後直ちに			
	工事完成予定年月日		工事後直ちに			
	使用開始予定年月日		完成後直ちに			
使用の方法	汚水等の汚染状況 処理前処理後の	項 目	処 理 前		処 理 後	
			通 常	最 大	通 常	最 大
		水素イオン濃度 (単位：水素指数)	7～10	7～10	7～10	7～10
		化学的酸素要求量	31	50	31	50
		浮遊物質	10	50	10	50
		窒素含有量	60	66	60	66
		リン含有量	0.1	1	0.1	1
		銅含有量	10	40	0.1	5
		亜鉛含有量	5	10	0.2	5
		溶解性鉄含有量	5	20	1	2
		溶解性マンガン含有量	2	4	1	2
		カドミウム及びその化合物	0.4	1	0.02	0.05
		鉛及びその化合物	1	2	0.1	0.5
		クロム含有量	0.1	1	0.1	0.5
		砒素及びその化合物	0.4	1	0.1	0.4
		水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	0.004	0.02	0.001	0.001
		アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	58	90	58	90
セレン及びその化合物	1	10	0.1	1		

排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)	300	450	300	450
汚水等の排出先	総	合	廃	水
	処	理	場	

(3) 排出水の汚染状態及び量

変更なし

3 事前評価に関する事項を記載した書面の縦覧期間及び縦覧場所

(1) 縦覧期間

平成27年2月19日から平成27年3月12日まで

(2) 縦覧場所

広島県環境県民局環境保全課及び広島県西部東厚生環境事務所環境管理課並びに竹原市市民生活部まちづくり推進課